

『青少年のための科学の祭典 2012 徳島大会』に参加

11月24日（土）、25日（日）に、阿南市科学センター内において、青少年のための科学の祭典徳島大会実行委員会等の主催により「青少年のための科学の祭典 2012 徳島大会」が開催され、2,000名を超える参加がありました。

「青少年のための科学の祭典」は、理科や数学あるいは科学技術といった分野の実験や工作を一同に集めて来場者を楽しんでもらうイベントです。



那賀川河川事務所でも、25日（日）に「のぞいて見よう 川の中（那賀川に棲む水生昆虫たち）」という出典ブースで、来場された子供達に、標本などを用いての水生昆虫の説明やクイズなどを行い、楽しいイベントになりました。

また、当日の朝に採取した水生生物（水生昆虫）の観察も行い、カワゲラ、ヘビトンボ、ブユ、サワガニなどきれいな水に住む生物や、ヒラタドロムシ、コオニヤンマ、スジエビなど少しきたない水に住む生物が確認できました。これは、那賀川や桑野川の水が比較的きれいな水ということを証明しています。



那賀川や桑野川がいつまでもきれいな水であるように地域のみなさまと共に大切にしていきたいと思います。

出典ブースでは、東日本大震災での国交省が果たした役割のパネル展示や那賀川河川事務所の事業概要等のパンフレットの配布も行いました。

